

**令和4年度がスタートしました!!****新任式 4月6日(水)**

令和4年度、次の11名が新たに角館中学校に転入しました。新任式では、生徒会副会長のT.Rさんが、心のこもった歓迎の言葉で、新しく仲間入りした先生方を迎えてくれました。新体制が整い順調なスタートを切れました。

- 大 沼 智 美 先生 [秋田市立豊岩小学校]
主任主査 / 大仙市
 - 藤 川 重 光 先生 [太田中学校]
数学 / 仙北市
 - 森 田 香 織 先生 [角館小学校]
通級指導教室 / 仙北市
 - 須 佐 保 先生 [協和中学校]
技術 / 大仙市
 - 高 桑 拓 海 先生 [潟上市立天王中学校]
国語 / 大仙市
 - 佐 藤 葉 夏 先生 [大学新規卒業]
英語 / 大仙市
 - 千 田 京 子 先生 [神代小学校]
栄養教諭 / 仙北市
 - 木 元 哲 先生 [神代中学校]
初任者統括指導 / 仙北市
 - 續 木 悠 也 先生 [大曲中学校]
保健体育 / 秋田市
 - 齋 藤 沙 樹 先生 [西仙北中学校]
栄養教諭 / 仙北市
 - 草 薙 恵美子 先生 [生保内中学校]
英語 / 仙北市
- * [] 内は前任校等

②「過去にとらわれ過ぎず、未来を心配し過ぎず、今を大切にしよう」ということ

- ・どんな過去も、次に生かすことはできても、変えることは誰にもできない。
- ・未来のことを心配しても、そこには誰も行くことができない。
- ・何かできるのは、今しかない。今に全力を注いでいけば、未来は変えることができるかもしれない。

③「間違い、失敗や思いどおりにならないことがあっても、誰かのせいや何かのせいにしない」ということ

- ・間違えたら、やり直せばよい。
- ・失敗は挑戦したことの証で、成功しなくても成長にはつながっている。
- ・一番の当事者として、何かを変えて再び行動を起こす。
- ・行き詰まる前に、誰かに助けを求める。困った時に、助けを求められる誰かを見付けよう。そんな誰かに、先生たちもぜひなりたい。

Withコロナの生活が3年目に入っていますが、角中の関係者みんなで知恵を出し合いながら、できる活動をより充実させるという前向きな姿勢で歩みを進めていきたいと考えています。保護者、ご家族の皆さま方には、1年後に「角中でよかった」、「角中に入れてよかった」と笑顔で言い合える学校づくりに、今年度もお力添えくださいますようお願いいたします。

始業式 4月6日(水)

新任式に引き続き前学期始業式を行いました。陽響学年89名は最高学年に、翠翔学年103名は2年生にそれぞれ進級しました。進級おめでとうございます。

式では、生徒会副会長のF.Sさんが、2年生と3年生それぞれに熱いメッセージを届けるとともに、限られた時間を大切にしながら、「角中でよかった」と言って卒業できるような1年にしようと誓いの言葉を述べてくれました。発表の内容はもちろん、堂々とした姿に最高学年の風格が漂っていました。

年度初めにあたり、私(校長)からは、生徒たちに次の3つのことを伝えました。

①今年度も「命を大切に守ることを最優先させてほしい」ということ

- ・命だけはやり直しがきかない。
- ・自分の命、仲間や周りの人の命を守ることが最優先。

入学式 4月7日(木)

新型コロナウイルス感染予防対策のため、在校生と一部職員はリモートでの参加になりましたが、保護者及びご家族の方々のご臨席を賜り、第40期生89名の入学式を無事に挙行することができました。ご出席いただいたご家族の皆さま方の、感染予防対策に対するご理解とご協力に深謝申し上げます。

校長式辞では、始業式で2年生、3年生に伝えた3つのことを、新入生にもお願いしました。

生徒会長のC.Fさんの歓迎の言葉は、新入生の中学校生活に対する緊張感や不安感を和らげる効果抜群の内容でした。新入生も安心感をもてたようです。

新入生を代表しC.Oさんが、あいさつ、勉強、部活動の3つを頑張りたいと、力強く誓いを述べてくれました。

新入生が加わり、令和4年度の角館中学校が本格的にスタートしました。